

# Big today



vol. 353 2024. 5



今月号のトップ面は、常務取締役 元田工場長より記事を頂きました。

昨年を振り返ってみますと、新型コロナウイルスの感染症法が『5類感染症』に移行されたのが5月8日のことです。それから早一年が経過しました。行政による法的な関与やあらゆる活動の自粛が終了し、新型コロナウイルスによる社会的な影響が薄れ、多くの物事が正常化へと動き出しましたが、国際情勢や経済環境においては、新たな課題と向き合うこととなりました。ロシアによるウクライナ侵攻が二年経過し、長期化の様相を呈しています。さらにイスラエルとパレスチナによる中東情勢におきましても緊迫化し、日に日に厳しい状況が伝えられています。原材料、エネルギー資源の価格高騰により物価上昇が引き起り、急激な円安、人件費アップ、深刻な人手不足など多くの懸念される要素が存在し、経済や企業を取りまく環境は難しさが増したといえるのではないのでしょうか。では今年とは言いますと、引き続き多くの懸念される物事と向き合いながら、見極め、事前にあらゆる対応ができる様、考慮することが必要だと思えます。

“世界的な選挙イヤー”といわれており、3月に行われたロシア大統領選挙、11月には米国で大統領選挙と世界各国で選挙が行われ、結果によっては国際情勢を含めた地政学リスクが高まると考えられます。先行きが不透明だからこそ正確な理解が必要になると思えます。情報を共有し、ベクトルを合わせ生産活動を推進して行きましょう。

今年の2月に中国へ出張してきました。私自身、新型コロナウイルスの状況もあり、4年ぶりの現地訪問となりました。皆さん、報道や経済誌で目にしていると思いますが、中国の経済は本当に厳しい状況です。昨年23年の成長が5.2%ではありましたが、不動産バブル、外資による投資の減少、若年労働者の失業率の高まりなど深刻な状況を実際に目にすることとなりました。まずは訪問する先々の様変わりしている街の景観や、工事途中で放置された不動産の多さに驚かされたこと。そしてこれまでの成長モデルであった外資の投資を誘致し、土地を現金化してきたスキームが成り立たなくなっており、結果、開発区の方々は給与40%支給、賞与はここ2年間支給されていないとのお話を聞くこととなりました。また失業率の高まりでは、国内市場の低迷を受け、DMSでもここ数年間は新規採用を控えているのが実情です。

非常に厳しい現実を想像ではなく、正確に理解することは有意義だと感じています。お会いしたお客様の方々、DMSの社員の皆さんが知恵をしぼり、前向きに活動する姿を目にすることができたことは、喜ばしいことですし、中国事業を考える良い機会となりました。新工場建設も開始し、将来を見越した役割を協議して行きましょう。

また改めて感じたことは、経済の低迷とはうらはらに国民の生活レベルは格段に豊かになっているということです。変化する速度の速さには、学ぶべきところがあると思えます。

過去最高の売上高を達成した2022年度に対して、昨年は減収(▲14%)となりました。今年度の見込み(図1)では、更に減収(▲5%)となる計画です。しかしながら我社の主要製品であるキャブにおきましては、年間の生産台数は6,000台を超えており、引き続き高い生産量を享受できています。四半期毎の生産の動向を見ましても、大きな変動は見られず、年間を通して安定した生産が見込まれています。

ここ数年進めてきました生産性向上を継続するとともに、有効性を確認し、次につなげる活動を推進して行きましょう。また海外現法を活用としたクロスソース調達においては、お客様の車体のクロスソースに伴う、生産移管だけでなく、我社独自の海外現法の活用を企画して行きます。日本、タイ、中国の三拠点の強み・弱みを把握し、各企業環境を考慮しながらグループ全体でモノづくりを行える体制の構築に取り組みで行きたいと思えます。

## 2024年度 社長方針

- 1.安全、環境、コンプライアンスの遵守・徹底
- 2.品質不具合の撲滅
- 3.生産性・競争力の向上
- 4.海外工場再編の推進 ※
- 5.国内工場再編の推進 ※
- 6.人材育成とスキルアップ

本年度もスタートいたしました。社長方針に基づき、効率良く活動計画を推進してください。企業環境の変化に対応しなければならない時代だからこそ、現有の経営資源を最適化し、価値の創造と競争優位性を高めることに努めて行きましょう。最後になりますが、『安全』と『品質』に関する取り組みは最優先事項です。グループ全体でお客様の信頼を得られる様、努力していかなければなりません。全社員、一人ひとりが強い意思をもって取り組んでください。

主な品質への取り組み(上期)

- ・K36/37 立ち上がり品質不具合ゼロ活動 : ZD活動の実施
- ・粟津工場【初期クレーム低減プロジェクト】油漏れ撲滅チーム活動の水平展開
- ※粟津工場生産部長 弥永様より定期交流のご提案をいただきました。

## Over the Border

～私たちは境界を超えていきます～

常務取締役 工場長 元田





# ～5月度・社長訓示～

長いゴールデンウィークは皆さんいかがでしたか。  
楽しい思い出とともに、今日からまた頑張るためのパワーをチャージできましたか。  
私はこの長期連休を利用し、震災後初めて輪島、能登を訪れました。  
復旧の遅れが問題になっていますが、実際に足を運んでみると、地震直後のテレビで見たままの様子を目の当たりにしました。確かに、なぜこんなに時間がかかるのかと疑問が湧きます。  
現地に向かうまでの道路状況は大変悪く、でこぼこ道が続きます。  
油断すると車の天井に頭をぶつけてしまいますし、道路・橋の損傷も改善されていません。  
テレビやニュースで見るよりも、はるかに厳しい状況を伺い知りました。  
込み上げる寂しさと、何とも形容しきれない気持ちを感じつつ、同県民として何ができるのか、  
また、災害に対する考え方に改めて真剣に向き合う連休となりました。  
今後もいつまた、大地震や豪雨、台風などの大きな自然災害が来るかわかりません。  
しかし、災害による被害は私たちの備えにより軽減できます。常に危機意識を持ち、  
「今日、災害が起きたらどうする」と問いかけ、具体的に行動していただきたいと思います。



2024/4/29 撮影

[のときリシマツツジ]

能登地域には個人宅の庭を中心に、  
樹齢100年以上の古木が500個体以上分布しています。  
地震の被害に見舞われたお宅での生育が難しい場合  
弊社が責任を持って支援し、  
保護活動を進めていく事も考えています。

於：樹齢400年 芦田家のキリシマ

皆さん、人の一生というのは、いつ何が起こるかわからないものです。  
何も考えずに同じことをただ繰り返すのではなく【知的好奇心】を持ち、変化を重ね、自分を磨いてください。  
小さなことでも良いのです。ひとつひとつ変えていけば後に大きな成果へと結びつきます。  
連休の間にゆっくりと自己成長のために考えることができたのであれば、  
有意義な時間を過ごせたのではないのでしょうか。今月も【一流】を目指し、共に頑張っていきましょう。

2024年5月1日

大京株式会社 代表取締役 二宮吉男

## ～ 2024年度役職者抱負 ～

|          |          |                      |
|----------|----------|----------------------|
| 常務取締役    | 二宮 常務    | DKTサポートとフォロー、原価管理徹底  |
| 常務取締役工場長 | 元田 常務    | Gr最適生産推進。新機種品質作りこみ徹底 |
| 工場改革担当   | 野崎 工場長付  | 新工場建設の確実な推進          |
| 生産部      | 濱中 部長    | 災害0件、およびQDC活計100%達成  |
| 塗装課      | 川崎 課長    | 設備故障率の低減とOVC、残業抑制。   |
| 板金課      | 幸田 副課長   | 不具合半減。板金治具全点の一斉点検実施  |
| 組立課      | 彦野 課長    | 油漏れは0件、不具合は30%削減     |
|          | 東 副課長    | 組立基本作業徹底により不具合を4割削減  |
| 現品管理課    | 山 副課長    | 災害・物損0件、および週2回の定時退社  |
| 生産技術課    | 南野 課長    | 不具合0件、および改善計画 100%達成 |
|          | 高 副課長    | 新工場建設の確実な推進          |
| 業務部      | 谷保 部長    | 業務の棚卸と自動化推進。顧客満足度の向上 |
| 購買課      | 呂 課長     | 発注フロー見直し、改善計画 100%達成 |
| 企画課      | 村上 副課長   | 原価管理徹底と新規業務の引き入れ     |
| 生産管理課    | 西出(健)副課長 | MRP業務改善、残業時間削減       |
| 品質保証部    | 中林 副部長   | 帳票・標準書の改善による更なる品質向上  |
|          | 二宮 主査    | 図面やQC思考の全社的教育推進      |
| 検査課      | 福田 課長    | 品質保証体制の見直し           |
| 品質保証課    | 西出(幸)副課長 | ハード対策徹底による確実な再発防止推進  |

|     |        |                      |
|-----|--------|----------------------|
| 総務部 | 北山 部長  | 人員適正化、原価管理定着、リスク管理徹底 |
|     | 横江 課長  | 更なる効率改善、社長と従業員交流サポート |
|     | 宮田 副課長 | 課員業務の効率化推進、残業時間抑制    |
| 仁大  | 富田 部長  | 仁大の年間売上金額12億円達成      |
|     | 鈴木 部長  | 使用塗料削減活動の推進          |
| DKT |        |                      |
| 品保部 | 永井 副部長 | 直行率改善と工程毎の自動化推進      |



2024/4/27(土) グローバル懇親会





皆さん日々の生産活動お疲れ様です。  
厳しかった冬も終わり春の訪れを喜びながらも、来たる猛暑の到来を  
間近に感じます。日本でも心地よい季節を感じられる時期かと思いますが  
こちら中国では5月に入ると30℃を超える気温が続き一足早く夏を感じています。  
年々、春や秋が短くなっているような気がしますが  
季節の移り変わりを堪能して頂きたいと思います。

さて、DMS 新工場建設では2月17日に起工式を行い  
以降、工事が本格的に始まり、2カ月が経ちました。  
現在まで計画日程通り工事進行しております。  
4月末時点で、ほぼ基礎工事が終わり工場建設に入ります。  
日々工場が出来上がっていく姿を見ると、期待と同時に  
責任が押し寄せてまいります。  
中国の建設スピードには驚かされますが安全、品質第一を  
心掛けて工事を進めていくよう協力して頂いています。  
こんな経験が出来るチャンスを頂き本当に感謝しております。  
工事進捗管理だけでなく、移設準備も計画的に進め 新しい工場での  
生産開始に向けて抜けの無いように確り行っていきます。  
DMS一同協力し、今後の生産活動の効率アップの為、  
知恵を出し合い、このプロジェクトを成功させ  
コマツグループ、済寧市の経済発展に貢献できる様、頑張っまいります。  
日本でも新工場建設工事が間もなく開始されると思いますが、  
コミュニケーションを更に強化し大京グループ一丸となって  
プロジェクト成功の為に協力していきましょう。

大京機械(山東)有限公司  
村井 一生



基礎工事



鉄骨工事



ドローン撮影

## 第8回改善事例発表会 & 改善提案表彰式

4月27日、第8回改善事例発表会 & 改善提案表彰式が開催されました。全20部門、35の事例が紹介されました！！



改善提案表彰受賞者



改善事例発表の様子

### ～2023年度 改善提案表彰～

#### 部門表彰～生産部門<1人当たり年間提出件数>

- 1位 生産部組立課 コンポーネント組立センタ
- 2位 生産部組立課 フロア組立センタ
- 3位 生産部板金課 キャブサブセンタ

#### 個人表彰～<提出・改善済件数>

- 1位 組立課 間接工 東山 悟志
- 2位 生産部 塗装課 由本 卓
- 3位 業務部 企画課 北村 尚美

#### 部門表彰～管理部門<1人当たり年間提出件数>

- 1位 業務部 企画課
- 2位 生産部 生産技術課
- 3位 品質保証部 品質保証課

#### 個人表彰～<改善済効果金額>

- 1位 生産部 板金課 矢部 祥太
- 2位 生産部 生産技術課 松井誠志郎
- 3位 生産部 組立課 石川良治



| 5月カレンダー |    |    |    |    |    |    |
|---------|----|----|----|----|----|----|
| S       | M  | T  | W  | T  | F  | S  |
|         |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 5       | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12      | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19      | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26      | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |

| 6月カレンダー |    |    |    |    |    |    |
|---------|----|----|----|----|----|----|
| S       | M  | T  | W  | T  | F  | S  |
|         |    |    |    |    |    | 1  |
| 2       | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 9       | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16      | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23      | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30      |    |    |    |    |    |    |



# 新入社員教育風景



2024年度新入社員教育の様子を紹介します。みどり会教育や総務部をはじめとした各間接部門からの教育を座学にて1週間、その後の3週間で”ものづくり基本教育”と”ものづくりワークショップ”に取り組みました。”ものづくり基本教育”では初めて触れるものだらけで緊張した様子でしたが、一生懸命取り組み各工程の内容をすこしずつ理解出来たと思います。”ものづくりワークショップ”では班毎に分かれてブルドーザーとパワーショベルの1/10スケールをダンボールで制作しました。各部位の構造と名称を学びながら、同期との連帯感も高め、ものづくりの一連の流れを体験しました。教育で学び、経験した事を確りと活かして、まずは安全第一にて配属先の業務に励んでください！

----- ものづくり教育 -----



組立



板金



塗装



現品管理



## ものづくりワークショップの作品

